

近世琉球の自己認識

— 王国存亡の危機と琉球アイデンティティの確立 —

講師：田名真之

南島文化研究所特別研究員 / 沖縄県立博物館・美術館館長

コメンテーター：深澤秋人

南島文化研究所所員 / 沖縄国際大学総合文化学部教授

司会：藤波 潔

南島文化研究所所員 / 沖縄国際大学総合文化学部准教授

概要

近世の琉球国は、数度の国家存亡の危機に遭遇している。島津侵入、明清交替然り、そして琉球処分によって王国は滅亡する。

危機に直面し、危機を経た王国の為政者たちは、その経験から王国の立ち位置を確認し、自国意識を高め、自らのアイデンティティを確立していったのである。そうした自己認識は「琉球・沖縄らしさ」として現在に受け継がれている。

【日時】2017年5月22日(月)午後4時20分～

【会場】沖縄国際大学13号館4階403教室

※入場無料・事前申込不要